



## フレッシュなエネルギーが広がる 65名の新たな仲間

4月1日から3日にかけて、みみはらグループ新入職員オリエンテーション・入職式を開催しました。今年65名の仲間が加わり、会場にはフレッシュなエネルギーが広がりました。

1日目は、みみはらグループおよび民医連の理念・方針・歴史を学び、医療人としての心構えを確認しました。また、「医療安全」「感染症対策」の講義では、患者さんと自分自身を守るために欠かせない知識を習得しました。入職式では田端理事長よりビデオメッセージがあり、改めてみみはらグループの一員になった実感を深めました。

2日目は「災害時の対応について」と「メンタルヘルスケア」の講義の他、「労働組合」や「共済」の説明など、安心して働き続けるための制度や仕組みを学びました。続いて「ラダー説明」や「目標達成管



入職式

理シート」の作成を行い、1年間の目標や将来のビジョンを具体化しました。「LGBTQ・多様性学習」では、誰もが安心して利用でき、働きやすい職場づくりについて考える貴重な時間となりました。

3日目は「ハラスメント」への対応と「共同組織」について学んだ後、午後からは健康友の会みみはらの「友の家訪問」を実施しました。コロナ禍後に再開されて以

来、恒例行事の取り組みで、各支部の会員さんから温かい歓迎と期待の言葉をいただき、地域とのつながりを実感する一日となりました。

4月2週目からは、いよいよ各部署での勤務がスタートします。新入職員の皆さんが安心して成長し、元気に活躍できるよう、法人全体で引き続きサポートしていきます。



医療安全の講義

### ♪新入職員からの感想♪

- みみはらグループがなぜ無差別平等の医療を大事にしているのか理解できました。自分もグループの一員として無差別平等の医療を提供できるように貢献したい。
- 患者誤認を防ぐために声に出して照合することが病院の信頼に大きく関ると改めて理解できました。
- 友の会に入会して良かった事や、地域交流の大切さや楽しさを教えていただき、友の会はとても大切な存在だということを実感しました。

3月14日堺市総合福祉会館にて(左から:吉永氏、西岡氏、雨田氏、大平氏)



# 無料低額診療事業15年の振り返り

3月14日 堺市総合福祉会館にて、同仁会無料低額診療事業推進委員会とソーシャルワーカー(SW)部会の取組みとして、シンポジウム「無料低額診療事業15年間の振り返り みみはらの2000事例から見えてくる“暮らし”と“社会保障”の課題について」を開催しました。当日は、会場に200人、オンラインで全国各地115か所から参加がありました。

主催者を代表して田端理事長より、同仁会が無料低額診療事業を取り組む意義について話されました。次に庄司SWより、2000事例の分析結果について報告が

あり、生活保護基準を若干上回る固定化した低所得者が多数を占めていること、保険の窓口自己負担分が支払われず、それに対する社会保障としての救済策がないことなどが紹介されました。

吉永花園大学教授からは物価高騰に追いつかない低賃金、低年金により市民生活が悪化しているにもかかわらず、生活保護費が上がらない、生活保護利用者も増えない実態について報告され、西岡京都大学准教授は、無料低額診療事業の利用者は、健康上の支援は必要だが、一般的な調査では把握が難しい集団で、更に全国規模

の調査をすれば、健康や医療にかかる権利を守るよう社会保障を変えていく力になると語られました。きょうされん大阪支部の雨田事務局長からは、生活保護受給者が国を訴えた“いのちのとりで裁判”の現状について、大平SWは現場で経験する様々な事例と報告をしました。

シンポジウムでは、病気になり低所得になるわけではなく、低所得だから病気になり、医療費が払えないで健康的な生活ができず、また病気になるといった負のスパイラルが起きている今の社会構造に問題があると総じて述べられていました。

閉会の挨拶で同仁会森専務は、近年増えている仮放免中の外国人問題も含め、どんな人でも医療を受ける権利は平等であると話され終了となりました。

(同仁会本部 北出 祥夫)



## 2026年5月号 会務報告

### 3月度理事会(概要)

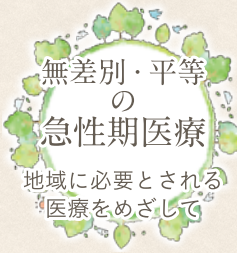
開催日時: 2026年3月12日(木)  
午後5時~7時10分  
出席: 理事 27名 監事 3名

### 報告

- 拡大常任理事会、各種委員会概要
- 健康友の会みみはら、社保・平和のとりくみ
- 看護職員確保推進本部会議報告
- 無料低額診療の各事業所実績報告
- 外部労働組合との交渉事案について報告
- 2026年1月度決算概要

### 承認事項

- 定時評議員会の議案(2026年度事業計画案、予算案ほか)について承認
- 参与の退任について承認



その8

最新鋭の医療技術を支える  
臨床工学技士  
内視鏡センター拡充！

今、現場では医師や看護師だけでなく、臨床工学技士を含めた多職種による「チーム医療」がこれまで以上に重要な役割を担っています。

臨床工学技士とは、医療と工学の知識を合わせ持つ「医療機器のスペシャリスト」です。現代の内視鏡治療は、内視鏡システムや高周波装置などの精密機器、複雑な処

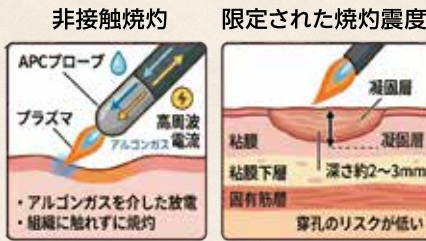
置具なしには成り立ちません。私たちは、これらの機器が常に最高のパフォーマンスを発揮できるよう、使用前の点検から、使用中の微調整、使用後のメンテナンスまでを一貫して管理しています。

今回内視鏡室の拡充に伴い、最新機器を導入いたします。これにより、これまで以上に高精細な画像診断と、患者さんの負担を抑えた高度な内視鏡治療が可能と

なっています。

最新鋭の内視鏡システムでは、微細な血管や粘膜の模様を強調して映し出す特殊光観察機能を備えており、がんなどの病変をより早期に、より正確に発見することに貢献します。

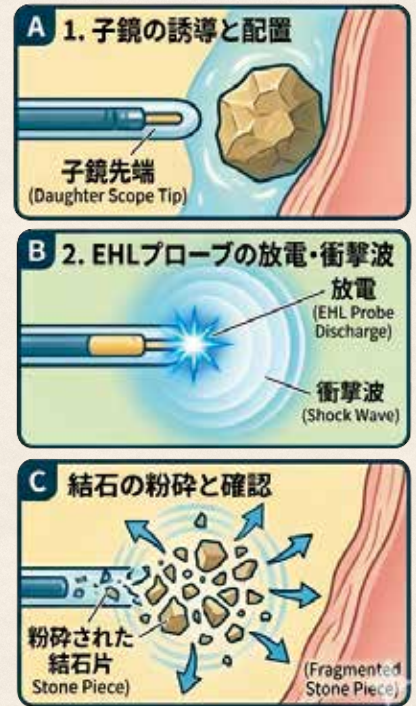
また、治療面でも強力なツールが加わります。広範囲の出血を安全に止めるアルゴンプラズマ凝固(APC)や、胆管内の難治性結石を衝撃波で粉碎する電気水圧衝撃波結石破碎術(EHL)など、従来は外科手術が必要だった症例に対しても、内視鏡による体に負担の少ないアプローチが可能となります。



治療現場において、臨床工学技士が機器のセッティングやトラブル対応を担うことで、医師は「治療」に、看護師は「患者さんの心身のケア」に、より深く専念できる環境が整います。

「最新の装置」を「最良の安心」

へ。内視鏡室の拡充は、単なる設備の更新ではありません。各職種が専門性を発揮し、一丸となって患者さんと向き合うための進化です。



新しくなった内視鏡室で、私たちはこれからも「苦痛が少なく、確かな医療」を追求し、地域の皆さまの健康を守り続けてまいります。



内覧会を予定しています。詳細は、『とも5面』をご確認ください。

(臨床工学科 技士長 野田 修司) 主任 田村 麻美)

## 第79回 堺市展に協賛しました

### 第79回 堺市展 表彰式



このたび、79年の歴史をほこる堺市展に協賛し、3月8日にフェニーチェ堺で開催された表彰式

に、「社会医療法人同仁会賞」表彰として田端理事長の代理で耳原総合病院の河原林病院長が参加しました。

堺市の美術活動の振興及び美術文化の発展を図るため、絵画等4部門の作品を公募し入賞・入選作品が選定され、堺市文化館ギャラリーで2月11日から22日まで展示が行われました。作品応募は456人、来場者は2600人で、堺市

民の文化芸術の底力を感じました。協賛依頼は堺市文化課より、文化芸術に理解のある法人としてお声がけがありました。その他3賞作品は文化課のホームページからご確認ください。



「葉影の鳥」 鈴木 満さん



## みみはら高砂クリニック 『耳マーク始めます』

いくことを決めました。耳マークは一般社団法人

用した患者さん、スタッフの感想を聞いて改善点があればアップデートしていきます。

だれでもかかりやすいクリニック、地域に顔が見えるクリニックを目指して今後も新しい取り組みを行っていきます。

みみはら高砂クリニックは広報委員会の活動の一環で、毎日の周辺の清掃活動、共同組織のみなさんと協働しての拡大清掃活動、メッセージのある書籍コーナー“みみぞう文庫”の設置などを行ってきました。

そして今回新たに、聴覚障害(難聴・中途失聴)を持つ人が「耳が不自由である」ことを周囲に伝え、筆談やゆっくり話すなどの配慮を求めるためのシンボルマーク『耳マーク(みみマーク)』を運用して

全日本難聴者・中途失聴者団体連合会(全難聴)が著作権を管理し、1975年に考案され、公共窓口などでも広く普及しています。

きっかけは、受付・問診コーナー・採血室などで自分が難聴だということを何度も説明している患者さんがおられたことです。分かりやすい方法として耳マークを採用しました。受付にある、耳マークカードを患者さんご自身が提出していただく運用になりました。4月から運用開始し、利



### みんなの「みみはら」とお別れです



金沢から名古屋・東京方面特急しらせぎと関西方面行の特急雷鳥を乗り間違えて大阪に着いてしまった、と故郷相模原の友人に冗談を言ったのが41年前。大学卒業後、即、「みみはら」にきました。戦場を経験した父親に政治だ共産党だと聞かされ、高校生の時点で普通の就職は難しいと覚悟しました。一時、設計姿に憧れ建築を選びましたがデザインや色彩センスがなく諦め、人に直接関わろうと医師を目指しました。受験時代読んだのが山崎豊子「白い巨塔」です。教授になる立身出世物語と映画やテレビでは描かれます。

医師には何科であれ共通した手

法があります。鑑別診断、カンファレンス、経過観察の3つです。順に、可能性を挙げる、みんなで診断と方針を決める、すぐに治療を始めず様子を見る、救急の場面でもこの3つの手法を用います。「みみはら」は働きやすい職場です。先輩たちが外来診療、検査のシステムや研修施設にふさわしい整備をしてくれたからです。診療科間、職種間の垣根は低く、社会的困難を抱える方にはケースワーカーが関わり社会資源、無料低額診療事業の利用をすすめます。先の3手法と諸検査を用いて診療できるのはこういった環境があるからです。

さて、「白い巨塔」後半で主人公の財前は医療過誤に問われます。手術前に胸のレントゲンですでに異常な影があったものの、裁判で財前はそれを否認します。それに

対して患者の妻は「見落としたかどうかはどうでもいい、手術後に一度先生に診に来てほしかった」と訴えます。作者は患者-医師関係のあり方を提起したことで「白い巨塔」は名作になったと思います。短期での退院、専門分科の進む今、患者と医師の良好な関係は民医連と「みみはら」の理念があるからこそ築けます。

1961年に国民皆保険となったものの1980年代から政府は公的医療費を減らす方針をとり、医師や看護師は増えず、診療所も病院も経営は不安定になり、患者さんは受診しにくくなってしまいました。技術だけではない医療の質向上と国民負担減のために民医連は他団体と医療制度の改善運動に取り組んできました。

「みみはら」の全事業所は綱領に集う民医連の一員です。みなさんがご家族やお仲間と楽しい時間を過ごすために「みみはら」は医療と介護の職員養成と施設整備を続けるでしょう。これからも「みみはら」を可愛がってください、職員を励ましてください。ありがとうございます。

現・大阪みなみ医療福祉生活協同組合北野田診療所 所長 齊藤和則  
前・同仁会副理事長 みみはら高砂クリニック



### 耳原総合病院

TEL 072-241-0501 (代表) FAX 072-244-3577



診療時間はHPからご確認ください▶▶▶

診療科 ※詳しくはHPをご覧ください

内科 小児科 ※専門外来

午前 ▶ 9:00~11:30(受付8:30~) 午後 ▶ 14:00~16:00(予約制)  
夜間 ▶ 17:30~19:00(予約制)

- 内科疾患で紹介状をお持ちの方は総合診療センターでお受けします。
  - 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックやお近くの内科開業医を受診願います。**緊急・救急時のER(救急外来)は、24時間365日対応しています。受診前にお電話をお願いします。**
  - 小児科一般診療はみみはら高砂クリニックで受診してください(午前のみ・完全予約制)。
  - 小児科は緊急時(診療・検査・入院など)と紹介患者さんのみお受け入れしています。
- その他 詳しい情報はHPをご覧ください▶▶▶▶



### みみはら高砂クリニック

TEL 072-241-4990 FAX 072-241-4995



診療時間はHPからご確認ください▶▶▶

診療科 ※詳しくはHPをご覧ください

内科 小児科 健康サポート 整形外科 皮膚科 健診

午前 ▶ 9:00~11:30 (受付 内科8:30~11:30)  
午後 ▶ 13:30~16:00 皮膚科8:30~11:00  
夜間 ▶ 17:00~19:00(受付16:30~)

- 第5週(水)の夜診は休業となります。ご注意ください。  
診察開始は各受付時間より30分後となります。
  - 2026年4月より小児科一般診は完全予約制となります。当日予約も可能ですので、事前にご予約の上、受診いただくようお願いします。
- ※小児科一般診、皮膚科はWEB予約が可能です。  
詳しくはHPをご確認ください。



WEB予約ご利用はLINE登録が便利です。  
友達追加の上でメニューをご確認ください。

LINE登録▶▶▶▶



### 耳原鳳クリニック

TEL 072-275-0801 FAX 072-273-0758



診療時間はHPからご確認ください▶▶▶

診療科 ※詳しくはHPをご覧ください

内科 小児科 ※専門外来 訪問診療

午前 ▶ 9:00~11:30(受付8:30~) 午後 ▶ 13:30~16:00(予約制)  
夜間 ▶ 内科 18:00~19:00(受付17:00~)

- 予約のお電話は13時からお願いします。
  - 小児科は、Webから診察予約できます。  
予約順が近づくとメールでお知らせします。
  - 訪問診療を行っています。お気軽に相談ください。
- ※詳しくは、鳳クリニックホームページへ。



### みみはら在宅クリニック

TEL 072-241-0691 FAX 072-280-1103



訪問診療のご相談はHPからご確認ください▶▶▶

月~金 ▶ 9:00~17:00 土 ▶ 9:00~12:00

- 日祝・年末年始(12/30~1/4)は休みです。
- 外来診療は、完全予約制です。

### 耳原歯科診療所

TEL 072-245-2912 FAX 072-245-5732



診療時間はHPからご確認ください▶▶▶

午前 ▶ 9:00~12:00 午後 ▶ 13:30~16:30  
夜間 ▶ 17:30~19:45

- 予約外での来院の際は、事前のご連絡をお願いします。

### みみはらファミリークリニック

TEL 072-252-1507 FAX 072-253-3549



診療時間はHPからご確認ください▶▶▶

診療科 ※詳しくはHPをご覧ください

内科 小児科 訪問診療

午前 ▶ 9:00~11:30(受付8:30~)  
夜間 ▶ 18:00~19:30(受付17:00~19:00)

- かぜ症状(発熱、咳、喉の痛み等)で受診を希望される方は、必ず事前にクリニックへお問い合わせください。
- 月曜日の14時より、小児科予防接種を実施しております。(完全予約制)
- 小児科午前診は、ワクチン予約は9時から、一般診療は10時以降となります。

### 「お金がないから…」と 受診をあきらめていませんか?

同仁会では「無料低額診療」を実施しています。  
医療費でお困りの方は下記の事業所窓口にお問い合わせください。

- 耳原総合病院 ●みみはらファミリークリニック
- 耳原鳳クリニック ●みみはら高砂クリニック
- みみはら在宅クリニック ●耳原歯科診療所

